|  |
| --- |
| 科目：論理・表現Ⅰ　　単位：2　　学年：1年  使用教科書：（増進堂　論Ⅰ 177-901）　**MAINSTREAM English Logic and Expression Ⅰ Second Edition**  副教材等：同教科書 ワークブック，書き込み活動ノート |

【学習の到達目標】

場面や目的に応じて情報や考えなどを英語で発信する能力を更に伸ばすとともに，この能力を活用して主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。生徒が情報や考えなどの送り手や受け手になるよう，具体的な言語の使用場面を設定して，次のようなコミュニケーション活動を行う。

＜話すこと（やり取り）＞

ア　日常的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合い，やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようにする。

イ　日常的な話題や社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば，ディベートやディスカッションなどの活動を通して，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようにする。

＜話すこと（発表）＞

ア　日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。

イ　日常的な話題や社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。

＜書く＞

ア　日常的な話題や社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

イ　日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

【評価の観点】

●知識・技能

コミュニケーション活動を通して獲得する知識及び技能の習得状況について，評価規準を用いて形成的評価をするとともに，それらを概念等として理解したり，技能を習得したりしているかについて評価する。

●思考・判断・表現

コミュニケーションを行う目的・場面・状況等に応じて，慣れ親しんだ語句や表現を使って，話される内容を理解したり，自分の考えや気持ちを表現したりしているかどうかを評価する。

●主体的に学習に取り組む態度

自分の考えや気持ちを伝え合うことの楽しさや言葉の大切さを実感しながら粘り強く学習に取り組み，問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身につけているか，自ら英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけているかを評価する。

【評価の方法】

次の観点から総合的に評価する。

●日常の授業態度　●発問に対する回答の評価

●課題等の提出状況　●評価問題・定期考査

６０時限　１年間履修

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Part | Lesson | | 授業時間配分例 | 指導のポイント | 文法・表現 | 授業時数 | 月 |
| 1 | 前見返し | CLASSROOM ENGLISH |  | 教室で使う英語に触れさせる。 |  | 2 | 4 |
| 1 | Nice to Meet You | ①Warm Up，Model Dialog ②Practice，Grammar Check，Try | 文の要素やあいさつの表現について理解させ，それらを活用して，自分の名前について話したり，書いたりさせる。 | 文の要素 | 4 |
| 2 | What Kind of Music Do You Like? | ①Warm Up，Model Dialog ②Practice，Grammar Check，Try | 現在形の性質や理由を述べる表現を理解させ，それらを活用して，自分の好きな音楽について話したり，書いたりさせる。 | 現在形 | 2 | 4 |
| 3 | My Treasure | ①Warm Up，Model Dialog ②Practice，Grammar Check，Try | 過去形の性質や確認する表現を理解させ，それらを活用して，自分の大切なものについて話したり，書いたりさせる。 | 過去形 | 2 | 5 |
| 4 | This Coming Weekend | ①Warm Up，Model Dialog ②Practice，Grammar Check，Try | 未来を表す表現や誘いを受けたり断ったりする表現を理解させ，それらを活用して，週末の予定について話したり，書いたりさせる。 | 未来の表現 | 2 | 5 |
|  | Grammar Practice |  | Lesson 1～4で学んだ文法事項について，練習問題を解いて定着させる。 |  | ※ | 5 |
| Skill 1 | Speech |  | スピーチに取り組む際のテクニックを学び，実際に取り組ませる。 |  | ※ | 5 |
| 2 | 5 | Are You in a Club? | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②Speaking and Writing Output ③Grammar Compass | 進行形の用法や希望を述べる表現を理解させ，それらを活用して，クラブ活動について話したり，書いたりさせる。 | 進行形 | 3 | 6 |
| 6 | My town | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②Speaking and Writing Output ③Grammar Compass | 現在完了形・現在完了進行形の用法や説明をする表現を理解させ，それらを活用して，クラブ活動について話したり，書いたりさせる。 | 現在完了形・  現在完了進行形 | 3 | 6 |
| 7 | I Met a Friend from Junior High School | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②Speaking and Writing Output ③Grammar Compass | 過去完了形の用法や報告する表現を理解させ，それらを活用して，入学してからこれまでの高校生活について話したり，書いたりさせる。 | 過去完了形 | 3 | 6  7 |
| Skill 2 | Presentation |  | プレゼンテーションに取り組む際のテクニックを学び，実際に取り組ませる。 |  | ※ | 7 |
| 3 | 8 | Taking Part in the School Festival | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②Speaking and Writing Output ③Grammar Compass | 動名詞の用法や提案する表現を理解させ，それらを活用して，学校行事について自分の希望を話したり，書いたりさせる。 | 動名詞 | 3 | 9 |
| 9 | What Can We Do for Ken? | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②③Speaking and Writing Output ④Grammar Compass | 不定詞の用法や助言する表現を理解させ，それらを活用して，けがや病気，健康について話したり，書いたりさせる。 | 不定詞 | 4 | 9 |
| 10 | Places Bob’s Father Should Visit | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②③Speaking and Writing Output ④Grammar Compass | 分詞の用法や賛成する・反対する表現を理解させ，それらを活用して，遠足におすすめの場所とその理由について話したり，書いたりさせる。 | 分詞 | 4 | 10 |
| Skill 3 | Discussion  Techniques |  | ディスカッションに取り組む際のテクニックを学び，実際に取り組ませる。 |  | ※ | 10 |
| 4 | 11 | Is Summer Better Than Winter? | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②③Speaking and Writing Output ④Grammar Compass | 比較の用法や意見を述べる表現を理解させ，それらを活用して，夏と冬のどちらがよいかについて自分の意見とその根拠を話したり，書いたりさせる。 | 比較 | 4 | 10  11 |
| 12 | A Real Dog or a Robot Dog? | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②③Speaking and Writing Output ④Grammar Compass | 助動詞の用法や理由を述べる表現を理解させ，それらを活用して，本物の犬とロボットの犬のどちらを飼いたいかについて自分の意見とその根拠を話したり，書いたりさせる。 | 助動詞 | 4 | 11 |
| 13 | Should Calligraphy Be a Required Subject? | ①Word and Expression Input，Model Dialog ②③Speaking and Writing Output ④Grammar Compass | 受け身の用法や引用する表現を理解させ，それらを活用して，もっと時間をかけて学ぶべき教科について自分の意見とその根拠を話したり，書いたりさせる。 | 受け身 | 4 | 11  12 |
| Skill 4 | Debate |  | ディベートに取り組む際のテクニックを学び，実際に取り組ませる。 |  | ※ | 12 |
| 5 | 14 | An Impressive Book | ①Word and Expression Input, Model Passage  ②Model Passage ③Speaking Output，  ④Writing Output ⑤Grammar Compass | 仮定法の用法や列挙する表現を理解させ，それらを活用して，おすすめの本についてブックレビューを書かせる。 | 仮定法 | 5 | 12 |
| 15 | Volunteer Activities | ①Word and Expression Input, Model Passage  ②Model Passage ③Speaking Output，  ④Writing Output ⑤Grammar Compass | 関係代名詞・関係副詞や依頼する表現を理解させ，それらを活用して，やってみたいボランティアとその理由ついてまとめ，メールを書かせる。 | 関係代名詞・  関係副詞 | 5 | 1 |
| 16 | Japanese Food | ①Word and Expression Input, Model Passage  ②Model Passage ③Speaking Output，  ④Writing Output ⑤Grammar Compass | 接続詞の用法や誘う表現を理解させ，それらを活用して，外国人に日本の食べ物をおすすめするリーフレットを書かせる。 | 接続詞 | 5 | 1  2 |
| 17 | Go Green | ①Word and Expression Input, Model Passage  ②Model Passage ③Speaking Output，  ④Writing Output ⑤Grammar Compass | 否定の用法や働きかける表現を理解させ，それらを活用して，ごみ削減に関する施策を打ち出す学級新聞を書かせる。 | 否定 | 5 | 2  3 |
| Skill 5 | Writing a Paragraph |  | 文章の構成や役立つ表現を理解させ，クラスメイトから得た評価をもとに，これまでのレッスンで書いた英文を推敲させる。 |  | ※ | 3 |
| 巻末 | 1-17 | Give It a Shot |  | 各Lessonのトピックと関連したやや難易度の高いリスニング問題に取り組ませる。 |  | ※ | 通年 |
|  |  |  |  |  | 合計 | **60** |  |

☆総授業数は，週2時間×年間30週＝60時間とし，※は弾力的に扱うものとした。